

施策番号	2502		
施策名	健やかな生活が実感できる緑化の推進		
概要	きめ細かな緑のネットワークの構築に向けて、景観に配慮した街路樹や公園の整備を進めるとともに、市民、事業者と協働し、屋上緑化などを推進する。		
担当局・部室	建設局・みどり政策推進室	共管局・部室	
上位政策	25 道と緑		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市緑の基本計画, 市街地緑化の在り方		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		平成 29年度	平成 30年度	令和元年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウェイト
1	緑化助成面積(㎡)	a	a	4,919	5,101	6,000	85.0%	a	1.00
2	まちなかの花壇の設置地区数(スポンサー花壇)(地区)	a	a	12	17	16	106.3%	a	0.50
3	街路樹の植樹本数(本)	a	a	16,503	6,789	18,000	37.7%	d	1.00
4	市民公募型緑化推進事業による植樹本数(本)	a	a	1,060	1,112	1,000	111.2%	a	1.00
5	記念植樹奨励事業による植樹本数(本)	b	a	150	163	180	90.6%	a	1.00
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		平成 29年度	平成 30年度	令和元年度回答							
				そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価	
1	京都は緑が豊かである。	a	a	219	302	110	63	21	715	a	
				30.6%	42.2%	15.4%	8.8%	2.9%			
2	-	-	-							-	
3	-	-	-							-	
4	-	-	-							-	
5	-	-	-							-	
		a	a	市民生活実感調査総合評価							a

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている						
	重み付け	☒ 客観指標	a	☐ 市民の実感	a		
(重み付けの理由) 緑に対する関心や感じ方には個人差があるため、客観的数値で判断できる客観指標評価を重視する。						平成30年度	A
(原因分析) 客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。						平成29年度	A
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		令和元年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		平成30年度 決算額	令和元年度 予算額		
1	緑の基本計画に基づく緑化推進事業	50,745	66,928	良い	建設局
2	梅小路公園運営	149,006	153,561	—	建設局
3	大宮交通公園運営	20,458	10,811	—	建設局
4	新・子どもの楽園運営	13,628	16,094	—	建設局
5	道路の森づくり事業	63,675	68,159	—	建設局
6	花の道づくり事業	91,141	129,183	—	建設局
7	街路樹リフレッシュ事業	4,140	30,319	—	建設局
8	街区公園等の整備	135,641	325,730	—	建設局
9	大見公園整備	1,871	259	—	建設局
10	淀城跡公園整備	877	1,670	—	建設局
11	公園施設長寿命化計画	8,248	4,990	—	建設局
12	大都市公園機能実態調査	3,136	3,670	—	建設局
13	紅葉景観創造事業	5,525	76,952	—	建設局
14	円山公園再整備	161,775	214,031	—	建設局
15	円山公園適正化推進事業	22,737	0	—	建設局
16	梅小路公園魅力向上	0	17,765	—	建設局
17	JR新駅設置に伴う梅小路公園再整備	208,152	1,819	—	建設局
18	東山自然緑地における花の名所づくり	112,585	92,415	—	建設局
19	明治産業遺産としての梅小路チンチン電車再生事業	30,918	1,105	—	建設局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- ・市街地において、緑の環境をどのように増やし美しく維持していくかを定めた「市街地緑化の在り方」に基づき、「どこを見ても庭園のように設えられている」緑の文化首都・京都を目指していく。
- ・日々の暮らしの中で京都の四季をより感じられる「うるおいのみどりづくり」、商業地や行楽地において、花と緑の空間をより楽しめる「にぎわいのみどりづくり」、京都ならではの街路樹の景観、緑の文化や公園を、市民や事業者と一緒に、守り、育てていく「はぐくみのみどりづくり」を推進していく。

施策名	2502	健やかな生活が実感できる緑化の推進				
指標名	緑化助成面積（㎡）					
担当課	みどり政策推進室		連絡先	7 4 1－8 6 0 0		
1 指標の説明						
地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、加えて、良好な景観の形成などを目的に、民有地の屋上緑化、壁面緑化及び地上緑化の一定の条件を満たした市民や事業者に対し助成したことにより、新たに増えた緑化面積						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
緑のネットワークの形成に向けて、市民等との協働による民有地の緑化の推進状況を示す指標			出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値 平成29年度	最新数値 平成30年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	4,919	5,101	182㎡増	6,000	中長期目標と同様	85.0%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		6,000	令和2年度	85.0%	京都市緑の基本計画に基づく事業一覧	
5 評価基準			6 基準説明		7 評価結果	
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満			市民の緑化に対する投資は、気候や経済状況等に左右されやすいため、当該指標については、20%刻みで5段階評価の基準とした。		平成29平成30令和元 a a a	

指標名	まちなかの花壇の設置地区数（スポンサー花壇）（地区）					
担当課	みどり政策推進室		連絡先	7 4 1－8 6 0 0		
1 指標の説明						
市民・事業者との協働による緑豊かなまちづくりの一環として、企業・団体・市民等からの協賛・協力により歩いて楽しい緑と花いっぱいのもちづくりを推進していく花壇設置地区数						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
緑のネットワークの形成に向けて、市民等との協働によるまちなかの緑化の推進状況を示す指標			出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値 平成29年度	最新数値 平成30年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	12	17	5地区増	16	中長期目標を残年数で割って算出した数値で設定	106.3%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		20	令和2年度	85.0%	令和2年度に20地区を目指して設定	
5 評価基準			6 基準説明		7 評価結果	
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満			当該指標については、施設管理を行う市民等の有無により、実施箇所の制約を大きく受ける事業であるため、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。		平成29平成30令和元 a a a	

施策名	2502	健やかな生活が実感できる緑化の推進					
指標名	街路樹の植樹本数（本）						
担当課	みどり政策推進室		連絡先	7 4 1－8 6 0 0			
1 指標の説明							
道路管理者（京都市）が設置・管理する道路区域内の並木の植樹本数							
2 指標の意味			3 算出方法・出典等				
緑のネットワークの形成に向けて、道路の緑化の推進状況を示す指標			出典：事業担当課調べ				
4 数値							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	平成29年度	平成30年度		数値	根拠	達成度	
数値	16,503	6,789	9,714本減	18,000	H18～27年度の平均植樹本数	37.7%	
	全国順位	中長期目標			備考	植樹本数（H28～H30年度）： 累計42,840本	
		数値	目標年次	達成度			根拠
数値		90,000	令和2年度	47.6%			H18～27年度の平均植樹本数18,000本×5年間（H28～R2年度）
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果			
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満		当該指標については道路整備状況や、交通管理者からの制約等に影響を受けやすいため、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。		平成29	平成30	令和元	
				a	a	d	

指標名	市民公募型緑化推進事業による植樹本数（本）						
担当課	みどり政策推進室		連絡先	7 4 1－8 6 0 0			
1 指標の説明							
市民意見を基に、道路、河川等の公共敷地、学校等の公共建築物において、良好な都市景観の形成、防災機能の向上、加えて、緑を核とした地域コミュニティの形成を目指し行った、緑化の植樹本数							
2 指標の意味			3 算出方法・出典等				
市民・事業者との協働による緑豊かなまちづくりに向けて、市民公募による緑化の推進状況を示す指標			出典：事業担当課調べ				
4 数値							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	平成29年度	平成30年度		数値	根拠	達成度	
数値	1,060	1,112	52本増	1,000	中長期目標と同様	111.2%	
	全国順位	中長期目標			備考		
		数値	目標年次	達成度			根拠
数値		1,000	令和2年度	111.2%			京都市緑の基本計画に基づく事業一覧
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果			
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満		当該指標については、規模や管理状況等の異なる場所での緑化を、高木植栽本数に換算して数値化するものである。公募結果により選定し、事業年度・箇所により緑化内容等が変動するため、目標値の80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。		平成29	平成30	令和元	
				a	a	a	

施策名	2502	健やかな生活が実感できる緑化の推進				
指標名	記念植樹奨励事業による植樹本数（本）					
担当課	みどり政策推進室		連絡先	7 4 1－8 6 0 0		
1 指標の説明						
新たな「花の名所づくり」を目指し、慶事等を迎えた市民・企業・団体から寄付を募り、集まった額をもとに植樹した花木の本数						
2 指標の意味						
市民・事業者との協働による緑豊かなまちづくりに向けて、市民等からの寄付による植樹の推進状況を示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：事業担当課調べ						
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	平成29年度	平成30年度		数値	根拠	達成度
数値	150	163	13本増	180	中長期目標と同様	90.6%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		180	令和2年度	90.6%	京プラン実施計画 第2ステージ	
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満						
6 基準説明						
当該指標については、植樹希望者にとって植樹の動機付けとなる要素が、植樹場所の利便性や樹種など多様であるため、目標値の80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。						
7 評価結果						
平成29	平成30	令和元				
b	a	a				